

1学期終業式校長講話(7月 24 日)

みなさん、本日、無事に 1 学期の終業式を迎えることができました。4 月、桜の花びらが舞う中で新しい年度がスタートしました。あの日から今日までの間、定期テスト、日々の授業、学校行事……どの学年も、本当に一生懸命に取り組んでくれました。

さて、明日から夏休みが始まります。今年の夏休みは今までと大きく異なります。それは、部活動がないことです。地域クラブに入っている人も夕方からの活動が中心でしょうから、昼は十分に時間ができます。午前中の涼しいうちに課題や自主学習を終えて生活のリズムをつくってほしいと思います。家庭学習時間は、曜日に関係なく最低 2 時間以上です。

この長い休みを迎えるにあたり、みなさんに一つだけ考えてほしいことがあります。それは、「ありがとう」という言葉の重みです。

少し海外の文化に目を向けてみましょう。欧米には「チップ」という慣習があります。サービスを受けたとき、代金とは別に「良いサービスへの感謝」としてお金を渡す仕組みです。「代金を払ったのだからサービスを受けるのは当然」、そのうえで「期待以上のサービス」に対して感謝を示す文化です。

では、私たち日本人はどうでしょうか。

お店で買い物をしたとき、代金を払っている側であるはずの私たちが、店員さんに自然と「ありがとう」と言います。それは、自分のために動いてくれた相手の心遣いに気づき、感謝する文化が根づいているからです。「おかげさま」という言葉があります。自分の生活は、誰かの支えや思いやりの上に成り立っている。そのことに気づける心こそ、私たちの美しい美德だと私は思います。

ある日の夕方。地域クラブの活動を終えて、汗だくで、へとへとになって家に帰ったとします。家の玄関を開けると、ふわっと広がる夕食の匂い。テーブルには、冷たい麦茶がコップに入って並んでいます。その光景を見たとき、「家族なんだから作ってくれて当然だ」「お腹が空いているんだから早く食べさせてほしい」そう思うでしょうか。

きっと違いますよね。

みなさんが頑張っている間、暑いキッチンで汗を流しながら、「おいしく食べてくれるかな」「今日も元気だったかな」そんな思いを込めて料理を作ってくれた人がいるのです。

その存在や視点に気づいた瞬間、胸の奥がじんわりと温くなるはずです。

夏休みは、家で過ごす時間や地域の方と関わる機会が増えます。だからこそ、当たり前に向こう側にいる「誰か」の存在に目を向けてみてください。そして、何かをしてもらったとき、「ありがとう」と伝えてみてください。その一言は、相手の心を温かくするだけでなく、言った自分自身の心も、そっと優しくしてくれます。

時間にゆとりのある夏休みは、家の手伝いにも挑戦できる絶好の機会です。夕飯作り、リビングやトイレ、浴室の掃除など、できることはたくさんあります。たとえ上手にできなくても、きっと「ありがとう」と言ってもらえるでしょう。

言葉は、人の心を照らす魔法です。みなさんの「ありがとう」が、周りの人を、そして自分自身を笑顔にする。そんな夏休みを過ごしてほしいと思います。「おはようございます」「こんにちわ」を、相手より先に言えるようになったら、もっと自分の心が満たされるはずです。

8 月 31 日、2 学期の始業式に、一回り成長したみなさんと元気な姿で再会できることを楽しみにしています。くれぐれも交通事故など、命に関わることにならないようにしましょう。

05神楽の練習がはじまりました

6月29日（月）、新潟総おどり祭実行委員会から4名の講師の皆様をお迎えし、総おどり講習会を開催しました。2限は1年生、3・4限は2・3年生が参加し、本校が大切に受け継いできた復興祈念演舞「05神楽」を学びました。

講習会では、平成17年に中越地震からの復興への願いを込めて創作された「05神楽」に込められた思いや、その誕生の背景についてお話しいただきました。講師の皆様が力強く、魂のこもった演舞に、踊ることは、思いを届けることであると感じ取っていました。

実際の練習では、腕の高さや目線、指先の動きに至るまで丁寧なご指導をいただき、生徒たちの表情はみるみる真剣さを増していきました。体育館には掛け声と笑顔が響き渡り、仲間と心を合わせて踊る喜びを全身で感じながら、一人一人が懸命に練習に取り組みました。

「05神楽」は、復興への祈り、人と人との絆、未来への希望を受け継ぎ、次の世代へつないでいく演舞です。本校では、この思いを大切にしながら、毎年受け継いできました。

9月18日（金）の双翼祭では、全校生徒227名が心をつなげて「05神楽」を披露します。一人一人の思いが重なり合い、227人の力が一つになったとき、会場全体を感動で包み込む演舞が生まれることでしょう。ぜひ、その感動の瞬間にご期待ください。



平和への祈りをこめて千羽鶴を折りました

村上市では、平成30年度から市内中学生の代表生徒を広島平和記念式典へ派遣しています。この平和学習事業の一環として、市内すべての中学生が平和への願いを共有できるよう、7つの中学校の生徒が一人1羽ずつ折り鶴を作成し、それらを一つにまとめた千羽鶴を、広島平和記念公園の「原爆の子の像」へ奉納します。

本校でも、この取組に合わせて全校生徒が心を込めて折り鶴を作成しました。近年は折り紙で鶴を折る機会が少なく、初めて挑戦する生徒も見られましたが、お手本を一つ一つ確認しながら丁寧に折り進める姿が印象的でした。

一羽一羽に込められた「戦争のない平和な世界であってほしい」という願いは、やがて一つの大千羽鶴となります。この活動を通して、生徒たちは平和の尊さや命の大切さについて改めて考え、自分たちにできることは何かを見つめ直す貴重な機会となりました。



ALTの先生の離任式を行いました

7月24日（金）に、ALTの先生の離任式を行いました。先生は、ALT（外国語指導助手）として5年間、村上第一中学校、村上南小学校、瀬波小学校の3校で勤務されました。本校の生徒の多くは、小学生の頃から先生に英語を教えていただき、授業や学校行事などを通して親しく交流を深めてきました。離任式では、生徒代表がお礼の言葉を述べるとともに、感謝の気持ちを込めて花束を贈りました。先生は、2学期から南魚沼市の小・中学校でALTとして勤務される予定です。新天地でのますますのご活躍をお祈りするとともに、これまで村上第一中学校のためにご尽力いただいたことに心より感謝申し上げます。

先生からのメッセージ

My time at Daiichi Junior High School has been nothing but amazing. Thank you for always letting me try new activities and giving me plenty of opportunities to learn from my mistakes. Because of all of your help, I am leaving Daiichi a better educator than when I arrived. I hope that you will continue to find ways to engage with English that best suits your life. It has been an honor to be an ALT at Daiichi Junior High School. I will treasure the memories I made here forever.

私の村上第一中学校での時間は、本当に素晴らしいものでした。新しい活動に挑戦させていただき、失敗から学ぶ多くの機会を与えてくださり、心より感謝申し上げます。皆様のご支援のおかげで、私は村上第一中学校を、入学したときよりも優れた教育者として離れることができます。皆様がこれからも自分の生活に最も合った形で英語に関わる方法を見つけ続けられることを願っております。村上第一中学校でALTを務めることができたことは光栄でした。ここで作った思い出は、永遠に大切にいたします。

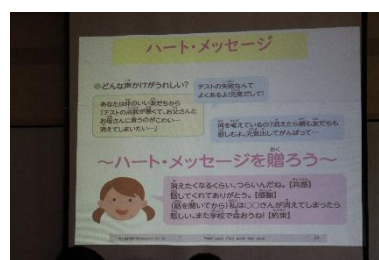
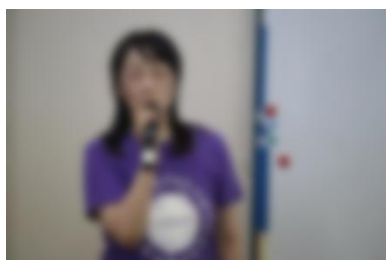
味方になりきるコミュニケーション講座を行いました

7月10日、日本ゲートキーパー協会より講師の先生をお迎えし、全校生徒を対象に「SOS発信・キャッチのための味方になりきるコミュニケーション講座」を実施しました。

この講座は、自分や周囲の人が悩みや困り感を抱えたときに、そのサインに気づき、相手の気持ちに寄り添いながら話を聴き、必要に応じて大人や専門機関へつなぐ「ゲートキーパー」としての基本的な考え方やコミュニケーションの方法を学ぶものです。

講座では、友達から悩みを打ち明けられたときの声の掛け方や聴き方について、具体的な場面を想定しながら学習しました。生徒たちは、相手の話を否定せずに受け止めることや、「一人で抱え込まなくて大丈夫」「一緒に考えよう」といった、安心してSOSを発信できる言葉掛けの大切さを学びました。

今回の学びを通して、生徒たちは、悩みや困ったことがあったときに一人で抱え込まずにSOSを発信すること、そして友達からのSOSを受け止め、相手の気持ちに寄り添いながら適切な大人へつなぐことの大切さを理解することができました。互いを思いやり、安心して相談し合える学校づくりにつながる貴重な学びの機会となりました。



大会・検定の結果について

村上市では、中学校の部活動が地域へ移行したことに伴い、学校では下越大会や県大会等における入賞者や受賞内容を把握することが難しくなりました。一方で、生徒の皆さんが地域クラブ等で日頃の努力を積み重ね、その成果を各種大会やコンクールで発揮していることは、大変喜ばしいことです。そこで、本校では、優れた成績を収め賞状を授与された生徒のうち、学校だよりへの掲載を希望した生徒について、その活躍を紹介します。

5月に実施した英語検定の結果につきましても紹介いたします。

【下越地区中学校総合体育大会】

ソフトテニス	団体	女子団体 第1位 H. N (胎内 J S T C)
	個人	女子個人戦 第1位 H. N (胎内 J S T C)
軟式野球	第2位 K. T M. K (村上東BC)	
柔 道	66 kg級 第1位 S. K 90 kg超級 第1位 O. M (村上クラブ)	
バスケット ボール	第3位 E. R T. S H. N K. H S. D O. Y S. I K. Y O. S (村上 RED HAWKS 登録メンバー)	
バドミントン	団体	男子団体 第3位 K. S I. Y (サンスマイルBC)
	個人	男子ダブルス 第5位 K. S I. Y (サンスマイルBC)
卓 球	団体	女子団体 第3位 S. Y (村上ジュニア)
陸上競技	共通男子 4×100mR 第3位 T. R (MaAC)	

【新潟県中学校総合体育大会】

ソフトテニス	団体	女子団体 第2位 北信越大会出場 H. N (胎内 J S T C)
	個人	女子個人戦 第3位 北信越大会出場 H. N (胎内 J S T C)
柔 道	66 kg級 第2位 S. K (村上クラブ)	北信越大会出場
	90 kg超級 第2位 O. M (村上クラブ)	北信越大会出場

【英語検定】

3 級	3年 T. Y 3年 H. R 3年 K. S 2年 N. H
4 級	3年 K. S 2年 N. S 2年 S. I
5 級	2年 O. H 1年 K. Y 1年 S. A 1年 S. C

8月の主な予定

3	月	3年生夏休み学習会 AM : (7/27,28,30,8/3)
5	水	双翼祭活動 AM : (8/5,6,7,20,21,26,28) 預り金振替日
8	土	登校禁止 ～17(月)まで
20	木	わたしの主張 村上岩船大会
31	月	2学期始業式

週休日、学校閉庁日等の連絡先

週休日や平日の夜間、学校閉庁日の緊急連絡先は、**村上市教育委員会（72-6882）** にお願
いします。※保護者氏名、学校名、生徒氏名、学年、用件、返信先電話番号をお伝えください。